

日本不整脈心電学会認定 不整脈専門医研修カリキュラム

このカリキュラムは日本循環器学会循環器専門医あるいはそれに準ずる専門医研修カリキュラムを達成していることを前提とする。

達成目標は次のように、A、B、C、Dの4段階に分ける。

到達目標	検査、治療法	病態および疾患各論
A	独立して、施行または判定できる	主治医として経験する
B	指導者のもとで施行または判定できる	指導者のもとで経験する
C	施行できない場合、見学する	経験が無い場合、見学する
D	経験しなくても十分な知識を有する	経験しなくても十分な知識を有する

I. 検査法

1. 心電図

- a. 標準12誘導心電図 A
- b. 運動負荷心電図 B
- c. ホルター心電図 A
- d. イベントレコーダー A
- e. 体表面電位図 D
- f. 平均加算心電図 B
- g. TWA B

2. 心エコー法

- a. 経胸壁心エコー法 A
- b. 経食道心エコー法 B
- c. 組織ドプラー法 C

3. 心臓電気生理学的検査 B

4. Head-up Tilt 試験 D

5. 遺伝子解析 D

II. 治療法

1. 薬物治療

- a. 抗不整脈薬 A
- b. 自律神経作動薬 A

2. 非薬物療法

- a. カテーテル・アブレーション B

- b. 一時的心臓ペーシング A
- c. 経食道ペーシング A
- d. ペースメーカー植込み術 B
- e. ICD 植込み術 B
- f. CRT CRT-D 植込み術 B
- g. 電氣的除細動 A
- h. 手術療法 D

Ⅲ. 病態、疾患各論

- a. 洞不全症候群 A
- b. 房室ブロック A
- c. 脚ブロック、脚枝ブロック A
- d. 期外収縮 A
- e. 心房細動 A
- f. 心房粗動 A
- g. 上室頻拍 A
- h. WPW 症候群 A
- i. 心室頻拍 A
- j. 心室細動 B
- k. QT 延長症候群 B
- l. Brugada 症候群 B
- m. PM の関与する不整脈 B
- n. 他疾患に合併する不整脈 A
- o. 心臓性急死 C